

(様式 7)

令和 5 年度 柏市地域活動支援補助金 活動報告書	
団体名	第一住宅増尾団地自治会
代表者	
事務所所在地	
担当者 連絡先	氏名
	住所
	電話
	Eメール
会員数	320 世帯 (役員 7 人)
補助金 対象 事業 につ いて	分野〔防災・防犯〕
	事業名〔連絡体制の強化〕
	①事業の目的（解決すべき地域課題等）
	50 世帯程度で構成される地域で選出された防災役員にデジタル簡易無線を貸与し、災害時に情報の共有化が図れるようにする。同報通信などで、必要な情報を防災役員から防災リーダー・各会員に迅速かつ効率的に情報を伝えることができるようになる。
	②事業実施内容（対象事業についてのみ記載）
	※概要・実施時期・参加人数等を具体的に記入し、活動写真を 2 枚以上添付
	① 10 月 15 日（日）柏南高校避難所開設運営委員会による合同災害訓練において無線機の基本操作習得のため通信訓練（第一回）を実施
	本部、避難所、避難者に分かれて、無線による交信を行い避難の状況や位置の確認を行う。
	<合同防災訓練の概要>
	1 参加団体
	第一住宅増尾団地自治会・新柏二丁目第一自治会
	新柏三丁目自治会・柏南高等学校・柏市増尾近隣センター 他
	2 訓練内容
	・耐震診断等に関する講演 199 名
	・避難訓練参加者<第一住宅独自訓練> 136 名
	・通信訓練<第一住宅独自訓練> 9 名
	② 12 月 3 日（日）本部開設訓練として、無線による参集の呼びか

補助金対象事業について	けを実施（第2回） 同報通信で、本部開設訓練の開始と参集を無線連絡する。 ③2月17日（日）本部開設訓練として、無線通信訓練（第3回） 感度不良などに対して、対応方法を検討する。		
	③この事業に携わった団体関係者		
	※人数・肩書・募集方法等を具体的 吉野自治会長、小柳自治会役員（防犯防災担当）、伊藤自主防災組織会長 大橋防災推進部長、石川消火部長、河邊物資部長、上原救護部長 福富避難部長、鶴岡防災推進委員 以上 9名		
	④目標達成度 ※別紙「実績報告書類記入上の注意」の2ページを参照		
	目標①	達成度 B	無線の基本操作習得 【特記事項】 無線機貸与者全員が基本操作を習得する。
目標②	達成度 B	同報通信による情報の共有 【特記事項】 避難所の開設状況や避難者の位置確認等、情報共有する。	
目標③	達成度 C	自治会エリアでの良好な交信 【特記事項】 屋内からの交信では、全域をカバーできず、一部に通信不能が発生。屋外からの交信は、全域で通信感度良好。	
目標④	達成度	【特記事項】	
⑤今後の事業継続について			
本部開設訓練の一環として、役員を対象に無線通信訓練（年2回以上）を実施し、操作方法の習熟に努める。また、無線機の取扱者を増やすため、防災リーダー等を対象に講習会を実施する。			

(様式6)

活動費等明細書(1回目用)

団体名

第一住宅増尾団地自治会

項 目	件名(積算根拠)	予算額 (補助対象経費)	支出額	備考
備品購入費	デジタル簡易無線機(6台)	160,000	149,934	(@24,989×6) ①
	救護用ベット(2台)	0	0	
	防災用品補充費	0	0	
報償費(講師謝礼等)				
需用費 (消耗品, 印刷製本, 修繕等)	事務用品(消耗品)	0	0	
	印刷・コピー費用	0	0	
役務費(通信運搬費, 手数料等)	無線局登録申請手数料等	3,000	2,900	②
委託料・使用料 及び賃借料 (会場設営・賃借, 備品賃借等)	電波使用料	2,000	2,200	③
小計(A)		165,000	155,034	
旅費(交通費等)				
小計(B) ※補助対象経費(D)の20%が上限		0	0	
その他 (団体の活動に必要な事業費)	防災講習会・防災訓練費用(情報伝達訓練含む)	0	0	
	防災研修費用	0	0	
	自主防災組織運営費用	0	0	
小計(C)		0	0	
合計D(A+B+C)		165,000	^D 155,034	
既補助金交付額 E			100,000	
補助金交付精算額 F(D×9/10)			139,000	(上限額100,000)
戻入額 G(E-F)		0	0	

【注意】

★支出額は別添領収書(写)の合計と合致するようにしてください。また、領収書は各項目ごとに整理して添付してください。

★申請書に記載した内容とは別に支出した場合は、申請時の件名の下欄に記入し、支出額のみ記載してください。

(※補助事業の目的と著しく相違がある場合は、補助金の対象外となります)



デジタル簡易無線機 写真



10/15 合同防災訓練 -1